

(特非) ぐるったネットワーク大町

北アルプス源流域における、地域の学び合いから始まるフィールド保全と交流活動

ひろげる助成

3年目

実践

サポート対象の学校 **7校**

新規ツアープログラム **5本**

今年度計画の達成度 **96%**

目標達成度 **98%**



地元小学1年生の自然体験受入れ

課題

市内の中学では地域学習に力を入れているが、地元のまちづくり活動とつながっておらずもったいない。また観光面では地域の固有性を掘り下げて発信することが不十分である。

目標

市内小中学生の地域学習のサポート体制をつくる(対象校7校、地元協力者30人)、大町ならではのツアーをつくる(新規プログラム15本、ツアー参加者800人)。

活動内容と成果

●源流域の地域資源の調査を6回実施。このうち3回は子ども達を中心となって行った。参加人数は延べ75人 ●市内小中学校の地域学習をサポートした。対象校小学校3校7回、中学校4校26回、関わった地域住民36人 ●市内4中学校の地域学習の成果をまとめた冊子を発行し、市と協働で市民向けの報告会を開催。120人の参加があった ●大町ならではのツアープログラム5本を開発し、フィールド保全を行った。また、案内人養成を6回行い、新規ガイド6人、中学生ガイド24人を養成した ●教育旅行受け入れが5回あった



市内4中学校の地域学習の成果発表

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

学校と地域の橋渡しだけでは、子ども達にも地域にも価値のある学び合いは難しい。子ども自らが探求テーマを選び、学びを深めていく道筋をつけることが非常に難しかった。

■工夫した点

行政、学校、教育委員会、観光協会等、様々な関係機関や市民団体と連携して事業を進めることで、知恵や情報を共有し、相乗効果をあげることができた。



冬のかんじきツアーの開発

全助成期間の活動を振り返って

地域学習のサポートでは、市内の全小・中学校が信州型コミュニティスクールに移行したタイミングだったため、地域のニーズに沿った活動を展開することができた。市内4中学校の地域学習の記録を3年間作成したことで、学びの内容が可視化され、様々な市民団体や地元ボランティアが学校に関わりやすくなった。地域が関わることで学びが深まったほか、互いの学校のレベルアップにもつながり、意義のある活動ができた。

| 活動地域 |  長野県大町市

〒398-0002 大町市大町1559番地4

電話：0261-885-0556

E-mail：info@grutta.net

http://grutta.net/



今後の展望

この事業で整備した体験プログラムやガイドツールを活用して、学習支援やツアー販売を継続する。2020年の教育改革をきっかけに、今後主体的、探求的な学びがますます求められていくことが予想される。しかしその方法については教員もまだ手探りの状態である。この3年間の学び合いを活かし、探求型の学びのプログラムづくりや、教育旅行の受入れに力を入れていきたいと考えている。